



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年6月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社オークワ
コード番号 8217 URL <https://www.okuwa.net>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大桑 弘嗣
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 東川 浩三 (TEL) 073 (425) 2481
兼IR室長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績(2025年2月21日～2025年5月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	60,044	2.3	59	—	105	—	5	—
2025年2月期第1四半期	58,697	0.8	△38	—	6	△90.6	△56	—

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 112百万円(△17.3%) 2025年2月期第1四半期 135百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	0.14	0.14
2025年2月期第1四半期	△1.30	—

(注) 2025年2月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期第1四半期	128,844	73,800	57.0
2025年2月期	128,629	74,527	57.7

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 73,455百万円 2025年2月期 74,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年2月21日～2026年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	126,500	3.2	300	21.8	350	11.8	100	14.9	2.40
通期	259,000	3.5	2,100	58.1	2,100	45.6	800	—	19.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2025年3月25日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」の算定にあたっては、当該決議に基づく2025年5月21日以後の自己株式の取得による影響は考慮しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料7ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年2月期1Q	41,937,297株	2025年2月期	41,937,297株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	526,415株	2025年2月期	194,237株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年2月期1Q	41,625,668株	2025年2月期1Q	43,704,559株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年2月21日～2025年5月20日）における当社を取り巻く環境は、企業収益や雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調にあるものの、地政学リスクは継続しており、資源価格の高騰や不安定な為替市場により原材料費やエネルギーコストの上昇等は依然として先行き不透明な状況にあります。

小売業界におきましても、継続する商品の値上げや主食である米の大幅な価格上昇は家計への負担増をもたらし、消費者の買い控えや節約志向をより一層強めており、また、人件費をはじめとした各種コストの増加や業種の垣根を越えた企業間の競争が加速するなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下において、当社は、年度スローガンを『小さな気づきを行動に移そう みんなで変える より良い売場』を前期より継続し、従業員一人ひとりが「より良いお店のために」を共通の行動目標と再確認し、多様化するお客様ニーズへの対応等、変化するライフスタイルに合わせた商品・サービスの提供に引き続き取り組み、地域社会への貢献、当社の持続的な成長に向けた競争力と収益力の向上に努めてまいりました。

また、重点施策である「業態の再構築」、「店舗の生産性の向上」、「オークワブランドの商品開発拡大」、「マーケティング戦略の構築」、「業務革新によるコスト削減具現化」、「人的資本価値の最大化」、「サステナビリティ経営の深耕」などへの取り組みを行ってまいりました。

連結子会社については、外食の㈱オークフーズは、客数の増加、運営改善に伴い、増収増益となりました。農産物等の加工・配送業務を担う㈱サンライズは、業務の見直しによる改善により、増益となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績につきましては、営業収益（売上高及び営業収入）は600億44百万円（前年同期比2.3%増）となり、営業利益は59百万円（前年同期は営業損失38百万円）、経常利益は1億5百万円（前年同期は経常利益6百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失56百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ2億15百万円増加し、1,288億44百万円となりました。流動資産では65百万円の増加であり、これは主に現金及び預金が11億67百万円減少した一方、商品及び製品が6億31百万円、流動資産の「その他」に含まれる前払費用が3億3百万円、受取手形及び売掛金が3億37百万円増加したことによるものであります。固定資産では1億49百万円の増加であり、これは主に有形固定資産の「その他（純額）」に含まれる建設仮勘定が7億57百万円増加した一方、建物及び構築物（純額）が6億82百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ9億42百万円増加し、550億43百万円となりました。流動負債では19億99百万円の増加であり、これは主に支払手形及び買掛金が9億21百万円、流動負債の「その他」に含まれる未払費用が5億61百万円、未払消費税等が4億10百万円増加したことによるものであります。固定負債では10億57百万円の減少であり、これは主に長期借入金が10億41百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億27百万円減少し、738億円となりました。これは主に利益剰余金が5億36百万円、自己株式の増加により2億94百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が1億25百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2025年4月1日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,524	10,356
受取手形及び売掛金	6,727	7,065
商品及び製品	10,631	11,263
その他	1,486	1,749
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	30,364	30,430
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	44,555	43,873
土地	28,657	28,657
その他（純額）	6,295	6,861
有形固定資産合計	79,508	79,391
無形固定資産		
その他	3,703	3,750
無形固定資産合計	3,703	3,750
投資その他の資産		
その他	15,066	15,284
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	15,053	15,271
固定資産合計	98,265	98,414
資産合計	128,629	128,844
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,280	14,201
短期借入金	4,850	4,850
1年内返済予定の長期借入金	3,622	3,733
返金負債	1,330	1,348
契約負債	1,960	1,875
その他	10,153	11,188
流動負債合計	35,197	37,197
固定負債		
長期借入金	12,992	11,950
退職給付に係る負債	32	32
資産除去債務	3,283	3,294
その他	2,596	2,568
固定負債合計	18,903	17,846
負債合計	54,101	55,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 2 月 20 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 5 月 20 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,117	14,117
資本剰余金	14,027	14,027
利益剰余金	44,454	43,917
自己株式	△199	△493
株主資本合計	72,400	71,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	705	831
退職給付に係る調整累計額	1,081	1,054
その他の包括利益累計額合計	1,786	1,886
新株予約権	38	38
非支配株主持分	302	306
純資産合計	74,527	73,800
負債純資産合計	128,629	128,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)
売上高	55,611	56,825
売上原価	40,374	41,204
売上総利益	15,237	15,621
営業収入		
不動産賃貸収入	991	997
その他の営業収入	2,094	2,221
営業収入合計	3,085	3,218
営業総利益	18,323	18,840
販売費及び一般管理費	18,361	18,780
営業利益又は営業損失(△)	△38	59
営業外収益		
持分法による投資利益	20	45
リサイクル材売却収入	12	11
その他	40	37
営業外収益合計	74	94
営業外費用		
支払利息	22	40
その他	7	7
営業外費用合計	29	48
経常利益	6	105
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	4	11
賃貸借契約解約損	0	0
その他	-	1
特別損失合計	4	12
税金等調整前四半期純利益	2	93
法人税等	59	80
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△57	12
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	5

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△57	12
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182	125
退職給付に係る調整額	10	△26
その他の包括利益合計	192	99
四半期包括利益	135	112
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136	105
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年2月21日 至 2024年5月20日)及び当第1四半期連結累計期間(自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)

当社グループにおける報告セグメントは、スーパーマーケット事業のみであり開示情報として重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月21日 至 2024年5月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年2月21日 至 2025年5月20日)
減価償却費	1,616百万円	1,535百万円